

# 令和7年度 学校評価アンケートの結果について

山形市立出羽小学校

今年度実施しました学校評価アンケート調査に対しまして、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。保護者や児童アンケートとあわせて結果を集計し考察とともにお知らせいたします。

この結果を受け、今後も保護者の皆様と協力しながら、全職員一丸となって本校の教育目標「自分・仲間・夢かがやく出羽の子ども」を目指した教育活動に邁進していきますので、変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

## 1 教育活動全般について

※保護者 345 人/375 人 回答率 92.0%

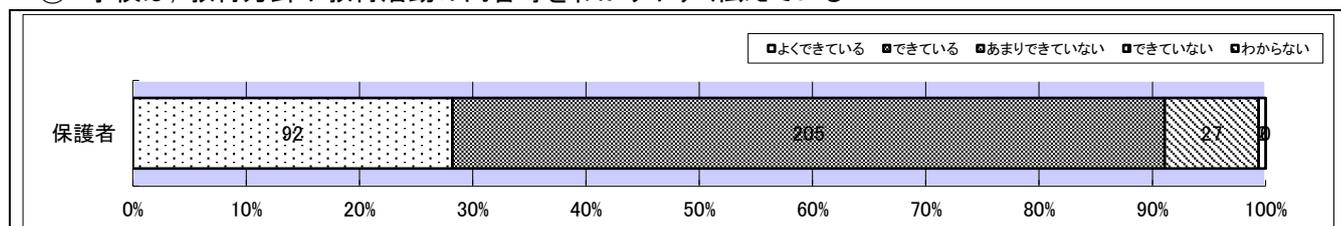
### (1)集計結果から

(A:よくできている B:できている C:あまりできていない D:できていない E:わからない・無回答)

No.	項目	A	B	C	D	E	A+B
1	学校は、教育方針や教育活動の内容等をわかりやすく伝えている	28.2	62.9	8.3	0.6	0	91.1
2	学校は、保護者や地域と連携をとって教育活動にあたっている	35.9	58.0	2.6	0	3.5	93.9
3	お子さんは、学校の行事等に意欲的に参加している	53.4	45.4	0.9	0	0.3	98.8
4	教員は、子どもに各教科で育むべき資質・能力が身につく授業づくりをしている	38.8	51.3	2.4	0.3	7.2	90.1
5	教員は、子どもの成長や努力を適切に評価している	46.6	47.2	1.8	0	4.4	93.8
6	教員は、子どもに関する相談に丁寧に対応している	49.3	42.8	2.9	1.8	3.2	92.1
7	学校は、感染拡大防止や登下校の安全確保等、子どもの安全と安心を第一に考え、適切に対応している	49.7	47.0	0.6	2.1	0.6	96.7
8	学校はいじめアンケートや個別面談等を通していじめの未然防止や早期解決に向けて丁寧に対応している	44.1	47.3	1.5	1.2	5.9	91.4

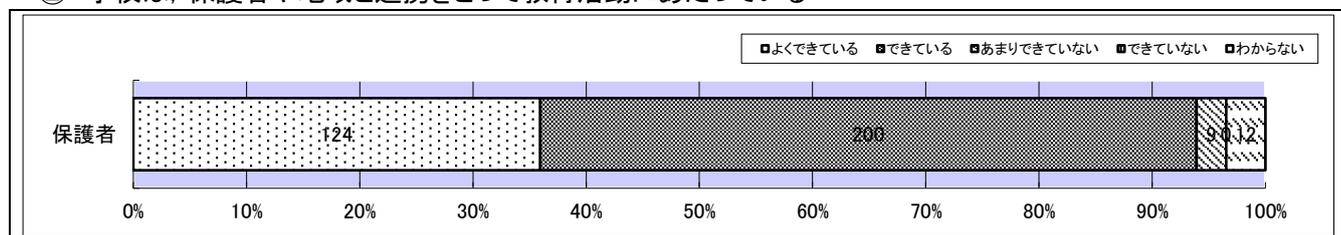
### (2)項目ごとの結果から

#### ① 学校は、教育方針や教育活動の内容等をわかりやすく伝えている



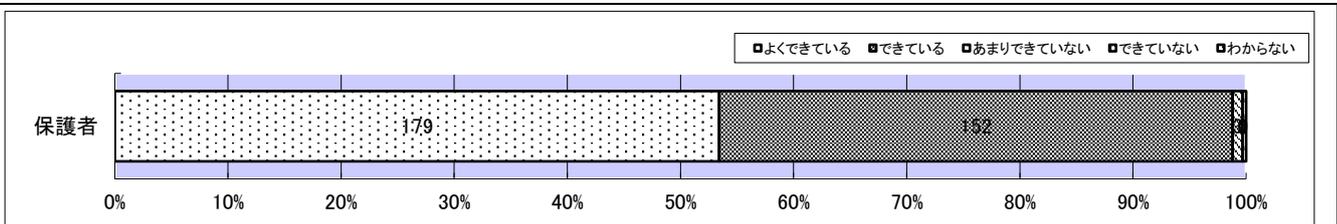
・「よくできている」と「できている」を合計した数値(プラス評価)は91.1%でした。本年度は、PTA 総会や学校・学年だよりに加え、ホームページでさまざまな教育活動や目指す子どもの姿をお伝えしたことが、概ね理解されていると捉えています。今後も、ホームページやお便り等、様々な機会でお伝えしていきます。

#### ② 学校は、保護者や地域と連携をとって教育活動にあたっている



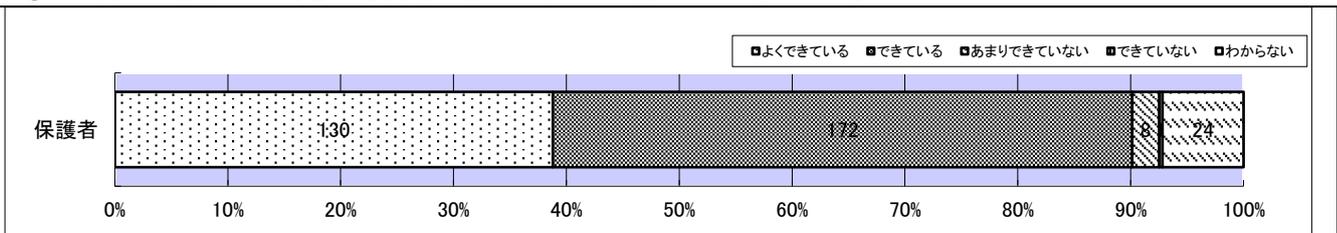
・プラス評価は、93.9%でした。今年度も、低学年や3年生の交通安全教室、5年生の稲作 DASH などたくさんの保護者のご協力のおかげで充実した教育活動を行うことができました。また、地域の先生から教えていただきながら、さつまいも、大根、大豆、里芋、稲作、紅花など、様々な栽培活動を行い、出羽地区ならではの教育活動を展開することができました。学年の親子行事にもたくさんの保護者の皆さんにご参加いただき、保護者同士や教員との連携の場面が増えました。今後とも、各活動の充実を図ってまいります。

### ③ お子さんは、学校の行事等に意欲的に参加している



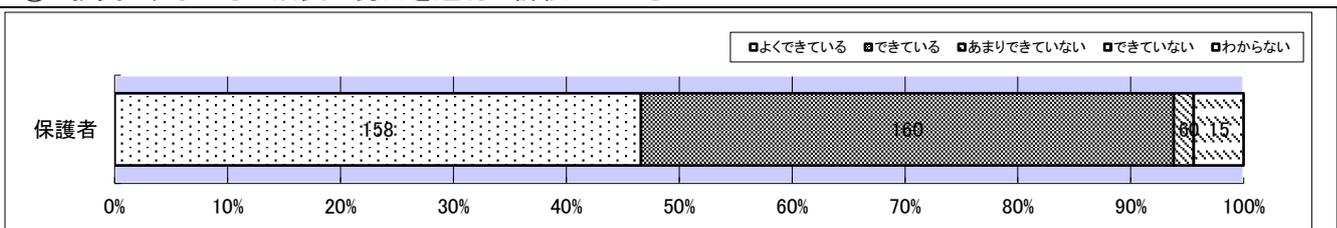
・プラス評価は、98.8%でした。それぞれの行事で、子どもたちにどんな力を育てたいかを明確にし、一人ひとりの子どもがめあてをもって取り組めるようにしました。学年を越えたつながりや長期的な活動に粘り強く取り組むことで、子どもたちは様々な場面で成長していると感じています。また、11月には、学習発表会で各学年の特色ある教育活動の様子や子どもたちのがんばりの様子を見ていただくことができました。活動後の児童のふりかえりからも、充実感を味わい、自信をつけたことが伝わってきました。保護者の皆様の支援に感謝いたします。

### ④ 教員は、各教科で育むべき資質・能力が身につく授業づくりをしている



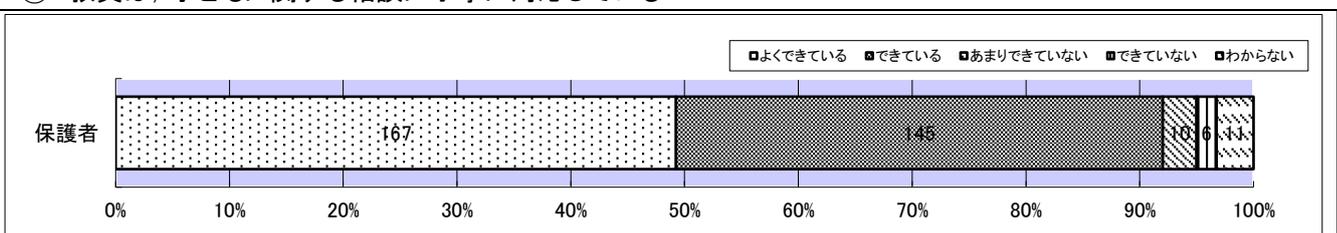
・プラス評価は、90.1%でした。1時間ごとの学習のねらいを明確にして指導してきました。子どもたちは、一人ひとりじっくりと問題に取り組んだり、友だちと考えを交流したりして、真剣に学びを向かう様子がたくさん見られました。さらに、ICT(タブレット・電子黒板等)を効果的に活用し、理解を深めるようにしてきました。これからも、子どもたちのできた、分かったが少しでも増えるように授業づくりを進めていきます。

### ⑤ 教員は、子どもの成長や努力を適切に評価している



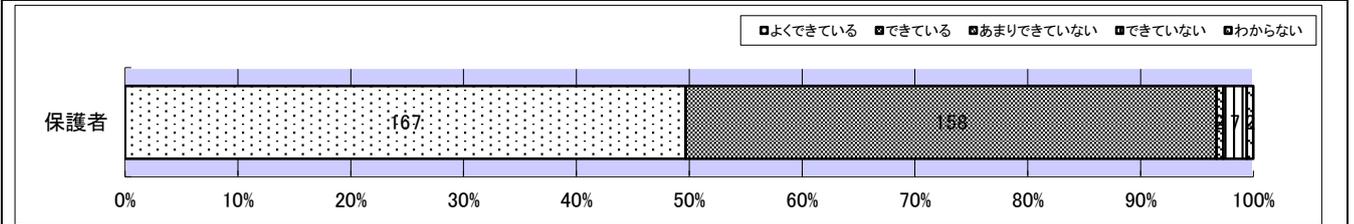
・プラス評価は、93.8%でした。子どもたちと、目指す学年の姿や学習のゴールを共有し、見通しを持って活動に取り組ませるようにしてきました。そして、学習や活動の過程における自分のがんばりや成長を確認しながら、自己肯定感を育むようにしてきました。多様な活動を評価することで、結果だけでなく、困難に立ち向かった自分、前よりもあきらめなくなった自分に自信を持つようになっています。これからも、丁寧に寄り添いながら、よさを引き出していきたいと思います。

### ⑥ 教員は、子どもに関する相談に丁寧に対応している



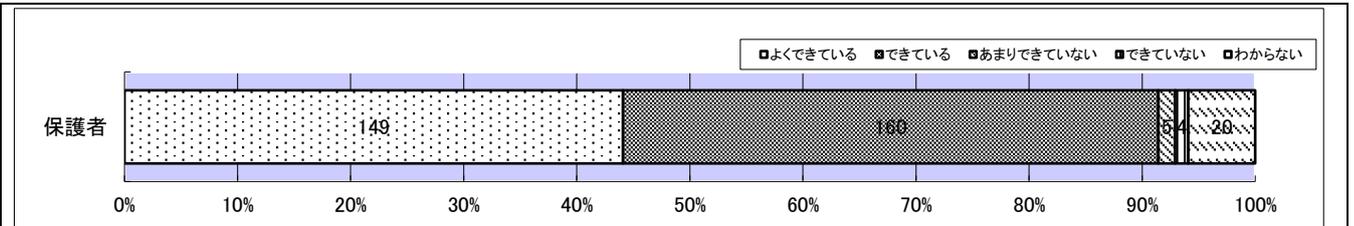
・プラス評価は、92.1%でした。保護者の皆様には、「いつも困りごとなど話を聞いてもらい、連絡帳に書いたことなどすぐに対応いただきありがたい。」「何かあれば、電話でも報告してくださっていて大変ありがたい。」などの意見をいただいております。一方で、「フィルターをかけずにしっかりと一人ひとりの話を聞く姿勢を持ってほしい。」「公平な視点で見てほしい。」といった声もあります。ご意見を真摯に受け止め、児童一人ひとりの感じ方を汲み取り、気持ちにしっかり向き合えるよう心がけてまいります。

⑦ 学校は、感染拡大防止や登下校の安全確保等、子どもの安全と安心を第一に考え、適切に対応している



・プラス評価は、96.7%でした。登下校時に、地域の「見守り隊」による見守り活動が続けられ、また、PTA 環境部が登校指導を行うなど、皆様にご協力いただきながら、日々安全に留意しております。また、今年度は、クマへの対応でもたくさんの方々にご協力いただきました。熱中症や感染症への対策などでは、体調管理の面でもご家庭からご協力いただきました。今後も、PTAや地域の皆様と連携・協力しながら、子どもたちの安全と安心を第一に考え、対応してまいります。

⑧ 学校は、いじめアンケートや個別面談等を通して、いじめの未然防止や早期解決に向けて丁寧に対応している



・プラス評価は、91.4%でした。本校では、いじめアンケートの結果をもとに、担任が迅速に聞き取りを行い、丁寧に事実確認を行っております。また、その内容は、保護者の皆様にお伝えしております。今後も、学校と家庭が連携していじめの未然防止や早期発見に努めてまいります。学校が子どもたちにとって安全・安心な場所となるように、子どもや保護者の方々の声に耳を傾け、真摯に対応してまいります。ご協力をお願いいたします。

## 2 目指す子供像について

(1) 集計結果から

(保護者 345人 児童 363人)

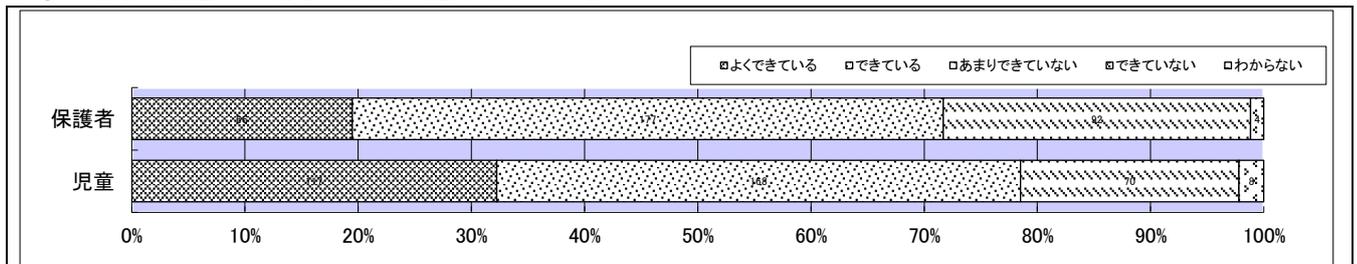
(A:よくできている B:できている C:あまりできていない D:できていない E:わからない・無回答)

No.	項目	回答者	A	B	C	D	E	A+B
1	自分から進んで明るい挨拶や返事をしている	保護者	19.4	51.9	26.9	1.2	0.6	71.3
		児童	32.2	46.3	19.3	2.2		78.5
2	「ありがとう」「ごめんなさい」の感謝の気持ちを素直に言える	保護者	24.6	55.7	18.8	0.6	0.3	80.3
		児童	49.3	39.9	8.0	2.8		89.2
3	学校の決まりや社会のルール・マナーを守っている	保護者	33.4	55.7	8.2	1.8	0.9	89.1
		児童	55.1	35.0	9.1	0.8		90.1
4	友達を大切にして過ごしている	保護者	45.5	49.8	3.5	0.3	0.9	95.3
		児童	76.6	18.4	3.9	1.1		95.0
5	上学年に憧れの心、下学年に思いやりの気持ちをもって優しく接している	保護者	32.3	54.8	7.9	0.9	4.1	87.1
		児童	47.6	37.2	11.6	3.6		84.8
6	学校での学習に意欲的に取り組んでいる	保護者	31.9	48.5	17.2	0.9	1.5	80.4
		児童	44.1	32.2	17.9	5.8		76.3

7	本をたくさん読み読書を楽しんでいる	保護者	14.2	27.2	43.5	13.9	1.2	41.4
		児童	40.1	29.5	24.9	5.5		69.6
8	相手の話をよく聞き、自分の思いや気持ち、考えをはっきり相手に伝えている	保護者	13.4	53.4	27.5	3.9	1.8	66.8
		児童	31.4	44.7	22.0	1.9		76.1
9	進んで学習や仕事に取り組み、最後まで諦めずにやり通すことができている	保護者	21.5	53.1	20.6	3.6	1.2	74.6
		児童	47.2	35.8	14.0	3.0		83.0
10	毎日の家庭学習の習慣が身に付いている	保護者	23.8	47.9	22.0	5.7	0.6	71.7
		児童	52.1	27.8	14.3	5.8		79.9
11	学校に行くのが楽しい	保護者	50.5	42.4	6.2	0.9	0	92.9
		児童	49.6	34.3	11.1	5.0		83.9
12	よく遊び、運動し、心と体を鍛えている	保護者	44.4	43.9	11.1	0.3	0.3	88.3
		児童	59.4	28.6	10.3	1.7		88.0
13	早寝・早起き・朝ご飯等の生活リズムが身に付いている	保護者	36.0	41.4	19.9	2.7	0	77.4
		児童	58.4	29.1	10.3	2.2		87.5
14	登下校の交通安全や生活の中で安全に気を付けながら、自分の命は自分で守る態度が身に付いている	保護者	35.5	53.4	8.1	1.2	1.8	88.9
		児童	75.6	19.4	3.6	1.4		95.0

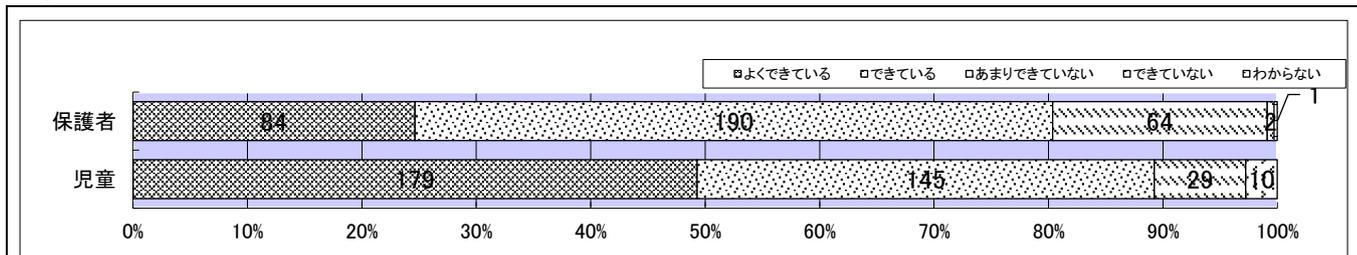
## (2)項目ごとの結果から

### ① 自分から進んで明るい挨拶や返事をしている



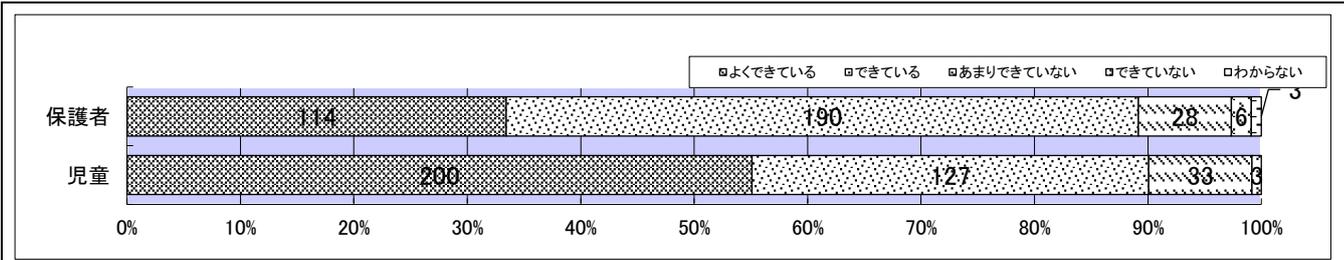
・プラス評価は、保護者が71.3%、児童が78.5%でした。児童会の取り組みなどを通して、自分から進んで挨拶ができる子どもたちが増えてきています。一方、「登下校では、声が小さい。」「交通指導員の方々に元気な挨拶をしてほしい。」という声も聞かれます。これからも、朝の明るく元気なあいさつで気持ちよく一日がスタートし、元気なあいさつが響き合う学校・地域となるよう、取り組みを支えていきます。

### ② 「ありがとう」「ごめんなさい」の感謝の気持ちを素直に言える



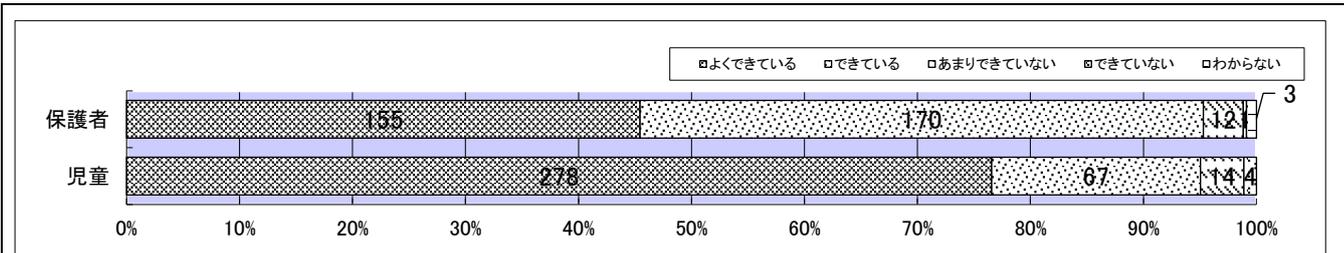
・プラス評価は、保護者が80.3%、児童が89.2%でした。「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちを素直に伝えることができる子どもが多いです。感謝の気持ちは素直に伝え、悪いことをした時も素直に謝ることは、人間関係を円滑にするための基本です。それでもトラブルになったときには、何が原因かを考えさせ、どうするとよかったかなど、自分の心としっかり向き合わせて、お互いが納得できるようにしていきたいと思います。

### ③ 学校の決まりや社会のルール・マナーを守っている



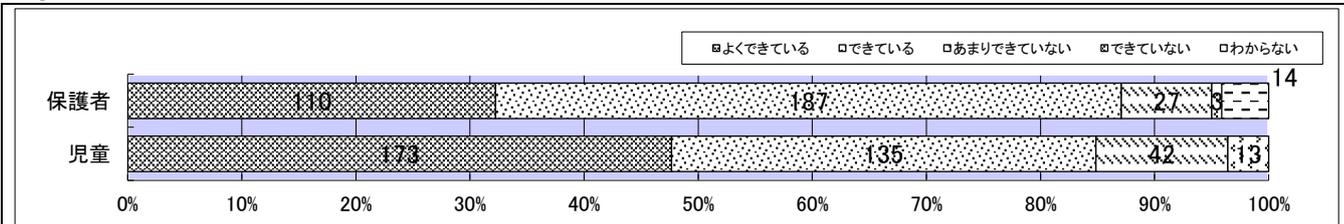
・プラス評価は、保護者が89.1%、児童が90.1%でした。集団生活をする中では、決まりやマナーを守ることを大事にしています。時間や遊びのルールを守ったり、周りの人が気持ちよく過ごすために自分勝手なことをしないようにしたり、気をつけて過ごそうとしている様子が分かります。これからも、子どもたちの自主的な取り組みを支援し、よりよいくらしづくりを意識して生活することができるようにしていきたいと思います。

### ④ 友達を大切にして仲良く過ごしている



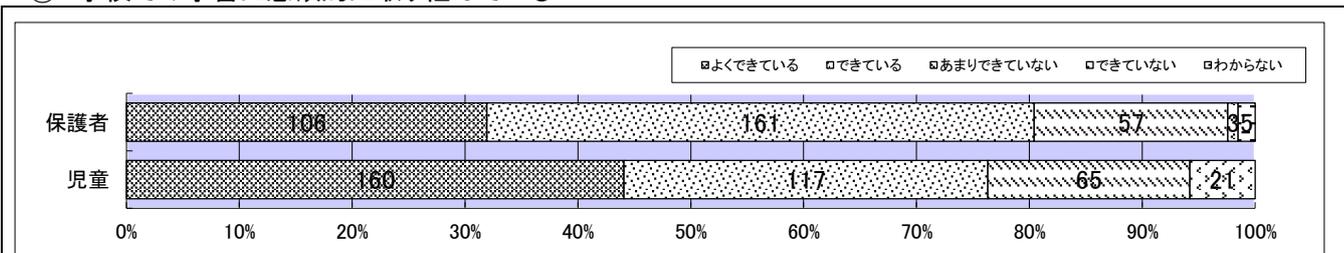
・プラス評価は、保護者 95.3%、児童は 95.0%でした。保護者・児童とも高い数値ですので、概ね達成していると捉えています。保護者の皆様から、身に付けさせたい力として「差別をしない心」「正しい言葉遣い」「考えの異なる人を尊重できる」という意見もいただきました。多様性が大切な世の中で、自分も友達も同じく大切であることや、違いを受け入れていく温かい関係性をすべての教育活動を通して育ててまいります。

### ⑤ 上学年に憧れの心をもったり下学年に思いやりの気持ちをもち優しく接したりしている



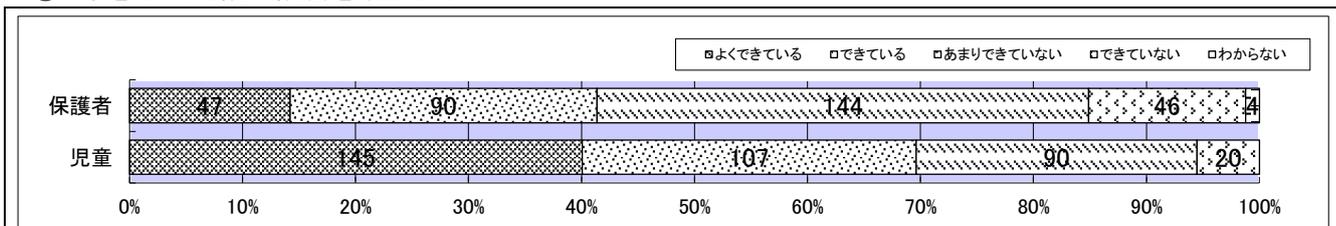
・プラス評価は、保護者が87.1%、児童が84.8%でした。他の学年の子とも仲がよい、互いに名前を知っているなど、縦割り班清掃、なかよしタイム、なかよしデー等の異学年交流での関わりが高評価のようです。「なかよしデー」の取り組みでは、それぞれの学年に応じた役割や関わりを話し合い、めあてを持って活動することで、さらに仲を深めることができました。今後も、縦割りで関わる活動を生かして、相手の立場を尊重した言動や行動について考えさせ、異年齢の子どもたち同士で支え合う態度を育ててまいります。

### ⑥ 学校での学習に意欲的に取り組んでいる



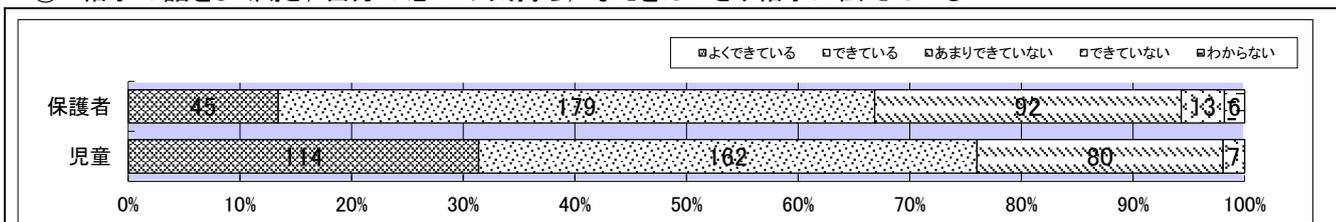
・プラス評価は、保護者が80.4%、児童が76.3%でした。他の評価に比べて、やや低い結果でした。この結果を真摯に受け止め、引き続き、子ども一人ひとりの実態に応じた学習内容や方法を工夫していきます。また、子どもの意欲を高める学習課題の設定、課題解決に向け子ども自身が見通しをもち、仲間と試行錯誤を繰り返したり、学びを振り返ったりする学習活動を大切に、子どもが学習に意欲的に取り組むことができるように授業改善を図ってまいります。

⑦ 本をたくさん読み読書を楽しんでいる



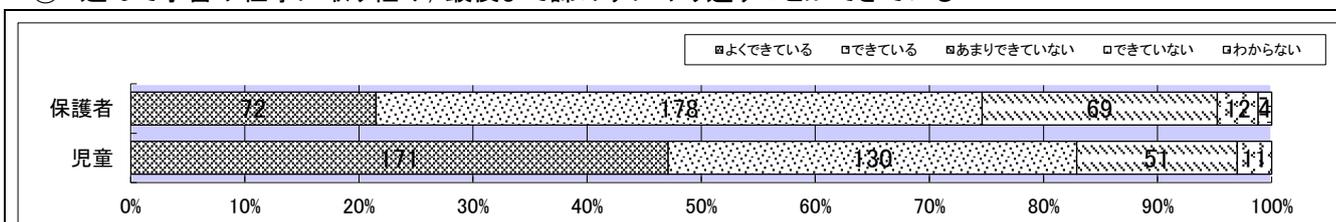
・プラス評価は、保護者が 41.4%、児童が69.6%でした。保護者と児童との差が大きく開いています。子どもたちは、朝読書の時間や学級の決められた時間に読書に親しんでいます。一方で、図書館で本を借りる機会が少なかったり、家庭で読書したりするまでには至っていない子も多いようです。読書で想像力を育み、語彙力を豊富にし、自分の視野を広げることができます。じっくりと本と向き合う時間の確保や、持ち帰りの機会を増やすなど取り組んでいきたいと思ひます。

⑧ 相手の話をよく聞き、自分の思いや気持ち、考えをはっきり相手に伝えている



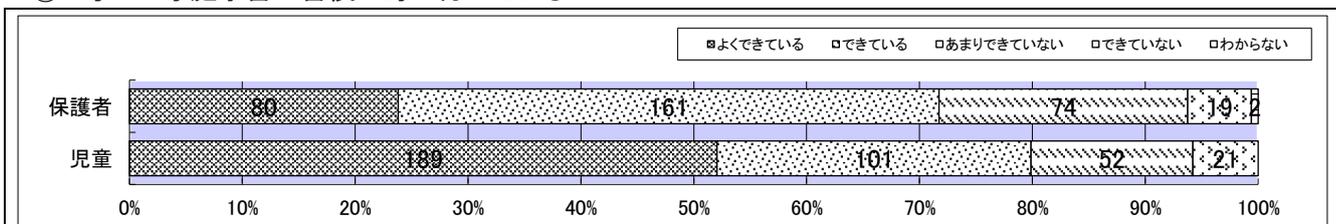
・プラス評価は、保護者が 66.8%、児童が 76.1%でした。自分の考えや思いを、場面に応じて分かりやすく伝える力や態度は、ますます必要とされる力です。保護者の身につけたい力にも、「自分の意見をはっきり伝える力」という意見がありました。教育活動全般を通して、課題を自分事として受け止め、じっくりと考えを深める時間を確保し、友だちや教師、地域との関わりの中で自分の考えや意見を表現することができるようにしていきます。

⑨ 進んで学習や仕事に取り組み、最後まで諦めずにやり通すことができている



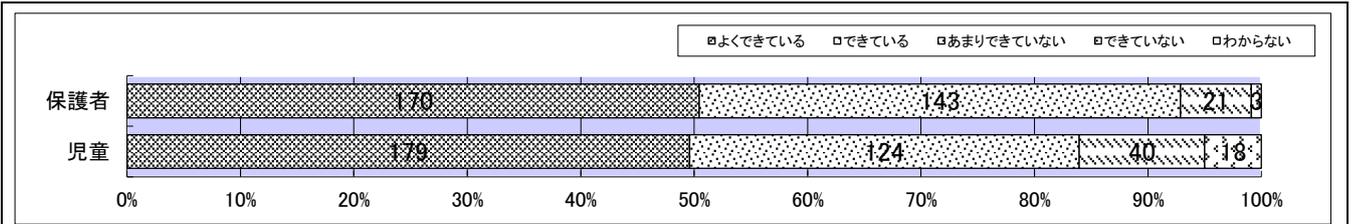
・プラス評価は、保護者が74.6%、児童が 83.0%でした。学校では、様々な活動を通して子ども達が成長することを願っています。すぐに出来て成果が見られることばかりでなく、多少困難な問題に取り組まなければいけないこともあります。どんな活動でも、友達と協力しながら最後まで粘り強くやり通す子どもになってほしいと願っています。子どもたちの取り組みの過程を見取り、認めたり、励ましたりして、価値付けるとともに、自分の取り組みを振り返り、それを通して自己肯定感や自己有用感を高めさせていきたいと考えています。

⑩ 毎日の家庭学習の習慣が身に付いている



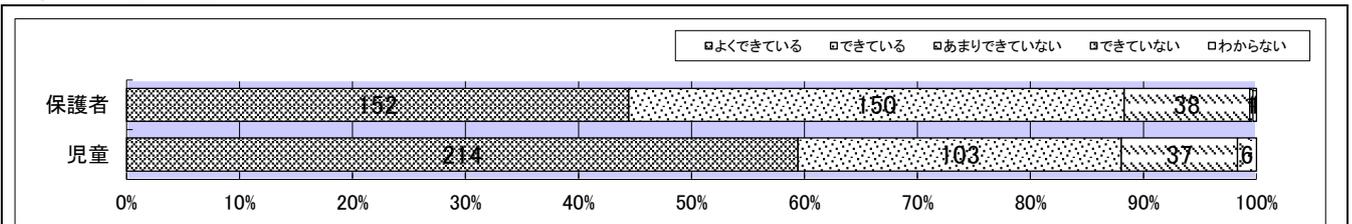
・プラス評価は、保護者が71.7%、児童が79.9%でした。ほとんどの子は、宿題はしっかりと済ませて登校しています。保護者の声として、「言われなくても自分でできるようになってほしい。」「自分のためになるような自主勉強をしてほしい。」という意見がありました。家庭での学習習慣がないわけではなく、その向かい方や内容についてもっとできるようになってほしいという気持ちの表れと言えます。宿題や自主勉強は、日々の授業の復習や発展学習となるように考えて出しています。これからも日々の授業で、「わかる」「できる」「やりたい」という好循環が生まれるよう工夫していくと共に、一人ひとりの個に応じた学びに寄り添い、家庭と連携し、家庭学習の習慣がしっかりと身に付くようにしていきたいと思ひます。

⑪ 学校に行くのが楽しい



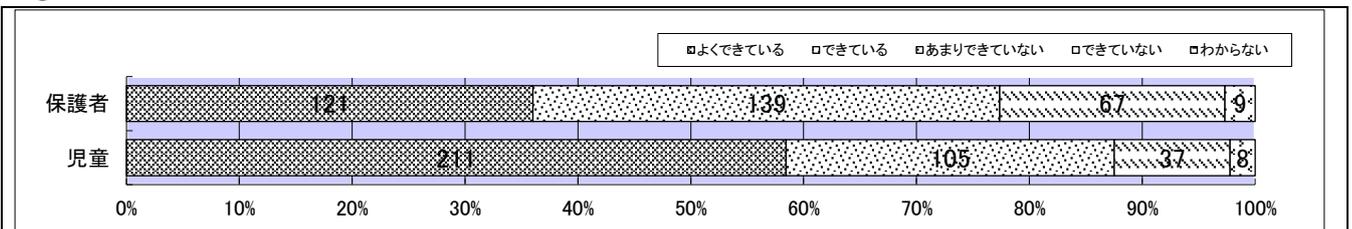
・プラス評価は、保護者が92.9%、児童が83.9%でした。普段から子どもにしっかり寄り添い、子どもの考えや思いをしっかり受け止めて、子どもとの信頼関係を構築していきます。学習でも・生活面でも、子どもたちが充実感を味わい、「学校に行くのが楽しい。」と感じられる学校づくりに努めてまいります。

⑫ よく遊び、運動し、心と体を鍛えている



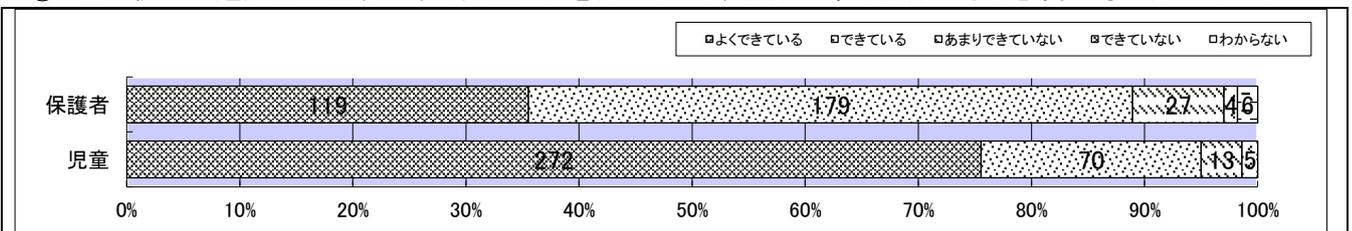
・プラス評価は、保護者が88.3%、児童が88.0%でした。休み時間に体育館やグラウンドで元気に遊んでいる子どもがたくさんいます。2学期からは、グラウンドの一部しか使えない状況ですが、天気の良い日や雪が積もった日は、狭い中でも元気に遊ぶ姿があります。引き続き、教科体育を中心に、体を動かすことが大好きな子どもに育てていきたいと思えます。また、めあてをもって粘り強く取り組む力を育み、仲間と共に運動する楽しさを味わわせていきます。

⑬ 早寝・早起き・朝ご飯等の生活リズムが身に付いている



・プラス評価は、保護者が77.4%、児童が87.5%でした。子どもの成長には、規則正しい生活習慣や自律する力が重要です。子どもたちは、健康の大事さを理解し、好き嫌いをしないことや早寝早起きをするなど意識して生活しているようです。一方で、保護者は、ゲームの時間や夜更かしなど生活習慣を心配しているようですので、今後とも学校と家庭が連携し、生活習慣の見直し等にも取り組んでいきます。

⑭ 登下校の交通安全や生活の中で安全に気を付けながら、自分の命は自分で守る態度が身に付いている



・プラス評価は、保護者が88.9%、児童が95.0%でした。「周りをよく見て登下校すること」や、「ルールをしっかり守って歩くこと」について、各学年の児童に合わせて、また、季節ごとに繰り返し指導してきました。地区会では、子ども自身が登下校の実際の様子を振り返る時間を確保し、常に『グッドウォーカー』になることを目指しています。自分の命は自分で守る態度を高められるよう、今後も意図的・計画的な指導を継続していきますのでご協力をよろしくお願いいたします。

### 3 保護者の皆様からの声

※個人名、又は、個人が特定される記述等については記載していないことをご了承ください。

#### ◇出羽小学校の子どものよさ

- ・明るい、元気がある、素直、人懐こい、やさしい。
- ・学年や男女問わず仲が良い。縦割活動により学年超えて仲がよい。
- ・高学年が低学年の面倒を見るところ。
- ・行事や活動に一生懸命取り組むところ。
- ・地域とのつながりがある。(畑、紅花など)
- ・挨拶がよい。

#### ◇身に付けさせたい力

- ・自分の意見をはっきりと伝える力。自分で考えて行動する力。
- ・人の話を聞く力。
- ・正しい言葉遣い。マナー。善悪の判断。
- ・挑戦する気持ち。諦めない気持ち。根気強さ。努力する心。忍耐力。
- ・健康な生活週間。読書週間。
- ・優しい心。親切。差別しない心。考え方の異なる人を尊敬、尊重できる力。
- ・だれにでも明るい挨拶や返事。

#### ◇教育課程全般についていただいたご意見(よかったことや改善点)

- ・地域の先生から作物を育て収穫することを学ばせていただいているありがたい。
- ・学校行事については楽しみなようで、子どもから学校に見に来て欲しいと言われる。
- ・面談の時、学校での様子を詳しく教えてくださり安心した。
- ・子どもの方から、「学校楽しい」と言うことが増えた。先生方が丁寧に関わってくださっているからだと感じている。
- ・子どもの特性に合わせて、自信が持てるように指導していただきありがたい。
- ・子どもが相談しても対応してくれないことがあった。
- ・校長先生が、こまめにホームページを更新してくださるので、学校の様子がよくわかり助かる。
- ・ホームページの更新を定期的に行ってほしい。
- ・ホームページで学校の様子を伝えていることを、広く知らせた方がいい。
- ・流行している感染症について、学級閉鎖くらい増える前に早めに教えてほしい。
- ・感染症対策について、子どもたちをその場から離したり、換気したりするなど、感染症対策に関して、もっとスムーズに、安全面に配慮してもらえるとよい。
- ・月曜日の持ち物が多く、ランドセルが重そうなので、軽減できるよい案があるといい。
- ・アプリを導入したことでよりスピーディーに情報を共有できることがよかった。
- ・クマ対策について、情報の周知や送迎の連絡が早かったので、ありがたかった。
- ・朝の登校時の歩き方が大変危険。登校の様子を時々先生方にも見てもらいたい。
- ・特別支援では、先生方のサポートを得て、めあてを持って子どもたちの発想や思いを大切に、楽しみながら学べる機会が充実している。
- ・毎日、音読の宿題をすることで、声の出し方や本の読み方が上達していることがとてもよい。毎日点数をつけることで、意識して読むようになったのもよい。
- ・今年の宿泊学習の時、出発の際に天候不良で無事に到着して活動できているのか心配だった。メール等で、1日目の報告がいただけると安心すると思った。

☆学校評価アンケートに対し、保護者の皆様より多数のご意見をいただき、本当にありがとうございました。いただいたご意見をもとに、改善策を検討し取り組んでまいります。今後とも、学校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。